

【ジオ講座】

ジオ講座は座学後にフィールドワークの講座です。今年度は2ヶ所に行きました。
まずは充実したフィールドワークになるよう、座学を受けます。1回目は9名参加です。



2回目はフィールドワーク「城ヶ崎海岸」です。今回の参加者は9名です。

道々、講師の鈴木京子先生の説明を聞きながら、海に向かって歩いて行きます。



突き当りの「対馬川橋」をまずは左へ。

ここからは素晴らしい柱状節理を見ることができました。



磁石とルーペを使って、石の観察をしました。



**「対島川橋」を右へ曲がると「大淀・小淀」に出ることができます。
但し、足元には注意が必要です。**





景色は素晴らしいのですが、険しい道を歩きます。「ジオ」の醍醐味です。
フィールドワークは、すっぽい足を覆うかかとの低い運動靴などの歩きやすい靴、動きやすい服装で参加をしてもらいます。



長さ 60m、高さ 18mの「橋立つい橋」

午後からは「伊豆高原駅」の「ジオテラス」へ行きました。

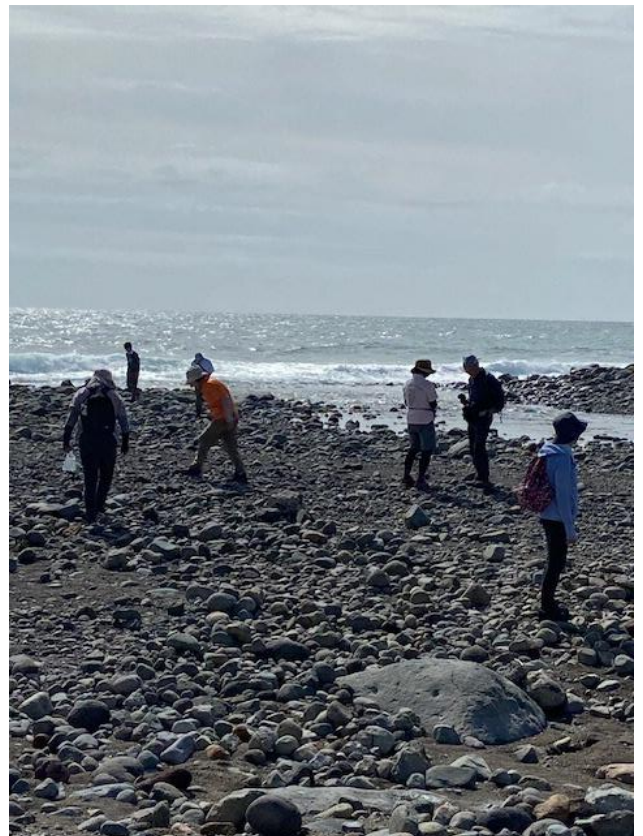


3回目の座学は身近な川「白田川」について学びました。13名の方が参加しました。



4回目の「白田川」フィールドワーク。参加者12名で河口にて石の観察を行いました。今回は「美しい伊豆創造センター」の専任研究員、遠藤大介先生をお招きして、より詳しく白田川の地形や石について教えていただきました。





白田川の上流へ向かいます。河口との石の形状の違いに驚かされます。



伊豆半島は自然が豊かで素晴らしいところです。魅力的な場所も多いのですが、白田川は近すぎて「ジオ」的な意味合いでは意識することがない場所でした。参加された方それぞれが、いろいろな「気づき」を得たようです。企画をしてくださった、「ジオ講座」の講師、鈴木京子先生に感謝いたします。